



太田 丈夫

浜田 無文

第13回 R293美術展

会場 あくとプラザ/ギャラリー

期間 令和8年 3月11日(水)～25日(水) — 休館日 — 16日(月)、23日(月)

時間 10:00～17:00

～地域に美術の種をまく～

前哨展示

会場 佐野市立吉澤記念美術館/地域交流センター

期間 令和8年3月3日(火)～8日(日)

時間 10:00～17:00(8日は13時まで)

レセプション

会場 佐野市葛生あくとプラザ 大ホール ホワイエ

日時 令和8年3月14日(土) 10:00～

イベント 作家紹介、化石館学芸員による講話「葛生という地域の深層」他



河名 祐二

大竹 清仁



会場 【佐野市葛生あくとプラザ/ギャラリー】栃木県佐野市あくと町3084

観覧 ▶入場無料

主催/佐野市葛生あくとプラザ 企画/R293美術展実行委員会 制作/ツールツリー(株式会社ケイミックスパブリックビジネス)
協力/佐野市立吉澤記念美術館・佐野市立図書館・佐野市立田沼図書館・佐野市立葛生図書館・佐野市葛生化石館・佐野市葛生伝承館
後援/佐野市・佐野市教育委員会・佐野市文化協会・(公財)佐野市民文化振興事業団・佐野商工会議所・佐野市あそ商工会

【お問合せ】佐野市葛生あくとプラザ TEL0283-86-4715



出展作家

R293美術展メンバー作家

太田 丈夫

今、社会・文化が国際レベルで大きな転換点を迎えています。
美術もその転換の中で新たな内容・形式が出てくると思いますが、私(たち)はまだそれを提出する事はできません。
しかし次世代の方々にヒントになるような「芽」あるいは「種」を差し出す努力をしたいのです。
「創造的な発想に純化」した仕事は理解しにくく、お金もかかっておらず、大規模でもありませんが、次の創造に寄与できれば幸いです。



浜田 無文

知人から頂いた切り花をテーブルに飾り、スケッチをした。その時、切り花からは死にゆく命のイメージを感じ、さらに食卓は人が食を通じて命をつなぐ行為の場であり、食べた自分はいずれ死ぬということを実感する。

生と死のサイクルと瞬間。

枯れた花はより美しく、香り高く、香ります。
自分もそうありたいとテーマにする。



ゲスト作家

大竹 清仁

「路上の美学」
左目のカオス、清濁あわせて世界を探した
右目のブルー、それを昇華スル詩の形を重ね続けて行った

透明な色彩の雨粒で描く
それは自然のことだった
あふれる程の思い出は自由への感性に憧れるから。
デッサンの日々は生活の条件となる
美しい風景と、あるいは、幻のような夢にさえ目覚めたように



河名 祐二

絵画に人体彫刻を重ねた作品を制作しています。
その方法と形式からどのような内容が生まれてくるのかを尋ねながら、外部に解放された広がりのある作品ができることを望んでいます。



地域の文化力

吉澤記念美術館

「R293美術展～地域に美術の種をまく～」

●先行ミニ展示(於吉澤記念美術館図書コーナー)

●前哨展(地域交流センター)

同時開催／2026年3月3日(火)～8日(日)

葛生伝承館

●佐野土鈴を作ろう!

【形成】2026年1月25日(日) 10:00～11:30

【色塗】2026年2月23日(月・祝) 10:00～11:30

※作品の一部を伝承館にて展示します。

図書館

●現代美術に関わる図書の掲出 ●作家作品、ワークショップ作品展示

●ブックリスト配布 ●R293美術展 全図録閲覧公開

期間／佐野市立図書館 2026年3月4日(水)～3月25日(水)

田沼・葛生図書館 2026年2月5日(木)～3月25日(水)

葛生化石館

●土鈴ワークショップ開催会場

●学芸員による講話「葛生という地域の深層」

【会場】あくとプラザ 大ホール ホワイエ(レセプション内)

【日時】2026年3月14日(土) 10:00～

〈申込〉あくとプラザ 0283-86-4715

ワークショップ作品展示

ワークショップ **WORKSHOP** at とちのみ会 和泉

R293美術展は作品展示だけでなく、作家による美術ワークショップも開催し、交流の輪を広げています。今回はとちのみ会和泉への出張ワークショップを実施。ワークショップで作られた作品は2月から田沼・葛生図書館、3月には佐野市立図書館で展示を予定しています。



社会福祉法人とちのみ会 和泉 栃木県佐野市栃本町129-1 ☎0283-61-0661

唐澤山の麓にある障がい者の通所施設として

健康観察、作業、余暇活動等を行い、必要な方には特別食や入浴等の支援をしています。

また、就職を希望している方には、就職訓練をして就職に繋げています。